

第 5 回地域検討会（熊本県）での指摘事項に対する対応（案）

(1) 前回議事概要及び指摘事項について〔資料 1、資料 2〕
 特になし

(2) 熊本県天草地域（樋島海岸、富岡海岸）における調査結果について〔資料 3〕

1	<p>【指摘】ゴミ容量・重量の図について、時間軸がないと意味がないので、すべての図の横軸を時間軸に書きかえるべき。</p> <p>【対応】全ての図について、横軸に調査時期を表記した。</p>
2	<p>【指摘】技術的課題をきちんと押さえることが大事である。それを今後どう生かしていくかを、第 4 章でしっかり議論してほしい。</p> <p>【対応】技術的課題を整理し、第 4 章の最後に表としてまとめたい（検討中）。</p>

(3) 熊本県天草地域（樋島海岸、富岡海岸）における漂流・漂着ゴミに関する技術的知見について〔資料 3〕

3	<p>【指摘】ゴミ漂着のメカニズムについてきちんと見直して、説明できる資料をつくるのが大事。例えば樋島海岸の場合、コドラート設置にあたり、標高や海岸の状況等の条件のもとに調査を実施したが、それらの状況が非常に不安定であったということだと思ふ。この点が大きな反省点、今後の課題だと思ふ。そのところを報告書に記載しておかないと他の海岸の調査を計画する場合に参考にならない。検討されたい。</p> <p>【対応】潮位の大きい場所での調査方法等、今回のモデル調査で明らかとなった調査の課題点について整理し、今後の調査に生かしたい。</p>
4	<p>【指摘】環境省としてこのような調査をする場合、事前調査の期間をきちんと設けたほうがよい。相当に地域性があるので、事前にデータをとってそれから始めることが、大切なのではないか。</p> <p>【対応】予算と時間の制約がある中で可能な範囲で、モデル海岸の地理的条件、気象、海象等、既往知見の把握、現地踏査をした上で調査設計したが、想定外の事象は起こり得る。その場合には適宜調査方法を改善するなど調査目的達成のため臨機応変に対応してまいりたい。</p>
5	<p>【指摘】目的があって、説明変数が決まってい、その係数を決めていくことが調査である。ストーリーが最初にあるはずなのに、報告書では説明変数の解釈、その係数の決定のための調査方法も示されていない。今回の調査でうまく説明できなかったところは、きちんと書かないと意味がないので留意されたい。</p> <p>【対応】潮汐、風、河川からの流量など、変数を想定しながら調査をしてきた。変数とゴミの増減、漂着タイミングとの関係についてわかりやすく説明するために図や文章を改善した。調査の限界もあるので、今後の課題としてまとめたい。</p>

(4) 熊本県天草地域における今後の漂流・漂着ゴミ対策のあり方について〔資料3〕

6	<p>【指摘】 苓北町では、小学校の環境学習や中学生の職場体験等で、漂着ゴミや不法投棄の現状を見てもらうことにより啓発活動を行っている。そうしたことを報告書に記載されたい。</p> <p>【対応】 拝承。市町への聞き取りを実施し、報告書に反映させる。</p>
7	<p>【指摘】 章のまとめの思想が、フロー図のような形であると非常にわかりやすい。</p> <p>【対応】 拝承。報告書に反映させる。</p>
8	<p>【指摘】 色々な課題がある中で、漂流・漂着ゴミについて議論し、対策を考えようという流れにしないと、環境省がこの調査で何をやりたいのか、ゴミ問題についてどう考えているのというのが、よくわからない。漂流・漂着ゴミに対して、今回の調査で、何が明らかになり、何がわからなかったということを技術的課題として書くべき。そうすれば残りの課題が見えてくる。その残りの課題を含めて漂流・漂着ゴミに対してどんな対策をとらなくてはいけないのかというストーリーストーリーづくりをぜひやっていただきたい。それによって全体の連携ができてくる。もう少し大きな観点から物事を整理して、長期・中期・短期にわたるような見方をしたまとめ方をしてほしい。</p> <p>【対応】 漂流・漂着ゴミをとりまく課題をあげ、この事業で対応できたもののできなかったものについて整理し、残った課題については、必要な対策について整理する。その中で、国、県、市町、民間のどこが主体となるのか、中・長期的な取り組みになるのか、短期的な取り組みになるのかについて検討委員に適宜意見を求め、集約する。</p>
9	<p>【指摘】 事務局が、地元の方の要望や課題をヒアリングして、まとめて環境省に出してほしい。それをどうとるかは環境省の政治的な判断になる。この委員会としての非常に大事な役割である。</p> <p>【対応】 拝承。市町、NPO等への聞き取りを実施し、報告書に反映させる。</p>
10	<p>【指摘】 最後にゴミをどう片づけるかと、発生をどう抑えるかという、大きく2つに分けて、予防対策的なものや各地方自治体の役割について、きちんと書き込むべきである。</p> <p>【対応】 拝承。報告書に反映させる。</p>

(5)全体を通じての質疑応答

特になし

以上